

横浜市記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成22年6月14日
共創推進事業本部
共創推進課長 福島 雅樹
TEL: 671-4394

全国初

日揮と横浜市が 新興国インフラビジネスで連携協定を締結！

横浜市（市長 林 文子）と日揮株式会社（横浜市西区、代表取締役会長兼CEO 竹内 敬介氏）は、国際都市横浜の発展と経済活性化を目指して、これまでの国際協力の実績や都市間・企業間のネットワーク、都市づくり等に関するノウハウ・技術などを活かし、新興国をはじめとする国際社会の発展に寄与・貢献することを目的とし、公民連携による国際技術協力に関する『包括連携協定』を締結しました。

●締結式

日時：6月14日（月）13:30～13:45
会場：横浜市役所2階応接室（横浜市中区港町1-1）
出席者：横浜市長 林 文子
日揮株式会社 代表取締役社長兼COO 八重樫 正彦 氏



※画像をご希望の方はご連絡ください。

●主な協定内容

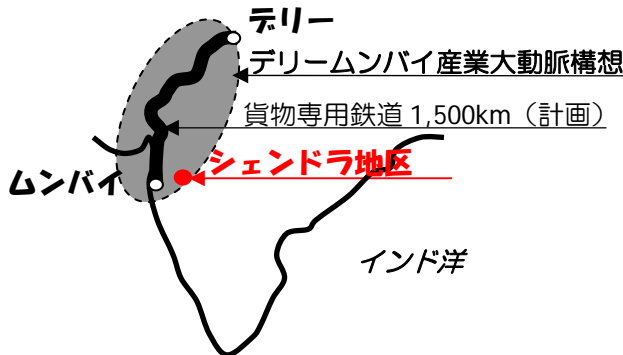
○海外での事業展開に関して主に次に掲げる事項について連携いたします。



- ① 市基盤施設や環境施策など都市づくりに関する計画・整備・運営等に係る調査協力や助言などの支援
 - ② 事業に関連する情報の収集・整理及び日揮株式会社への情報提供、広報活動
 - ③ 日揮株式会社が進める市内中小企業との連携・協力に対する支援
- ① 日揮株式会社に取り組む事業に関連し、都市基盤施設や環境施策など横浜市の都市づくりについての広報活動
 - ② 事業に関連する情報の収集・整理及び横浜市への情報提供
 - ③ 日揮株式会社に取り組む事業に関連し、経済活性化に向けた市内中小企業との連携・協力の推進

●具体的な取り組みについて【デリー・ムンバイ産業大動脈構想でのFS調査で連携】

○当面の連携は、日揮が進めるデリー・ムンバイのFS調査に協力してまいります。



昨年の12月に日印間で合意された日本とインドの国家共同地域開発プロジェクトで、インドの首都デリーと、横浜の姉妹都市ムンバイの間約1500kmに貨物専用鉄道を整備し、その周辺に工業団地等やインフラの整備を民間主体で行うもので、総事業費約900億ドルにも及ぶビッグプロジェクト。
横浜の姉妹都市ムンバイを州都にもつマハラシュトラ州シェンドラ地区で日揮株がFS調査を開始している。

●デリー・ムンバイ産業大動脈開発公社*のアミタブ・カント総裁（最高責任者）が林市長を表敬

○日時：平成22年6月17日（木）15:30～16:00（冒頭撮影のみ可能）
○場所：横浜市役所2F応接室 *デリー・ムンバイ産業大動脈開発公社はこのプロジェクトの推進主体